

不倫人妻調教物語

杉原京子編

18



不倫人妻調教物語



杉原京子編(18)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

英輔は、エロ子に、ジジーズという高齢のエロプレイチームを紹介される。

激しいプレイによって、京子はM女としての喜びを存分に味わい、

英輔と深くつながる体験をした。

京子とのソフトなエッチに、物足りなさを感じた英輔は、詩織が英輔夫妻とのエロプレイを望んでいるとエロ子から連絡を受ける。

英輔と京子は、エロ子の別荘にて、詩織との3Pを体験する。

京子は詩織とのレズプレイで、激しく感じる。

京子は、もっと調教プレイされたいと英輔に懇願する。

詩織は、京子と英輔を調教部屋に案内し、過激なプレイを展開する。

解説の視点

愛液滴るおマンコに、
こぶしバイブが
あてられた。

詩織が軽く押すと、
バイブは膣穴へ
ずるりと入った。

大きな異物が
差し込まれ、
京子の膣肉が広がる。

拡張される痛みと
共に、快感神経が
刺激された。

喉奥までペニスを
咥えたまま、京子は
その衝撃に耐えた。

どうだ、
気持ちいいだろ！

淫乱スケベ膣穴が
拡張しまくりだ！！

すぐに最初の痛みは去り、
膨らんだおマンコの
違和感だけが残った。

いぎますよ、
奥様

こぶしバイブが、
膣内で激しく振動した。

震えるだけでなく、
子宮を殴打した。

おマンコ全体が揺れ、
無数の快樂神経が
強烈に刺激された。

絶頂が一気に押し寄せ、
京子の全身を駆け巡った。

おら！
てめーだけ気持ち
よくなってるねーで、
しっかりチンポ
奉仕しろ！

自分の役目が
わかってねーな！！

言葉責めを受け、京子は自分の役割を思い出した。

痙攣し、昇天し続ける体で、

懸命に舌を動かして、ペニスを愛撫した。

英輔は、痺れるような快感に静かに悶えていた。

肉棒愛撫の玩具になった妻は、たまらなく魅力的だった。

M女の喜びを感じることができた。

京子は、熱い精子が喉を通るたびに、

最大出力までいきますよ！

腰を振らずとも、精子は流れ出した。

詩織はトリガーを
押し込んだ。

凄まじい勢いで
こぶしバイブが
暴れた。

破壊的な衝撃波が
京子を襲う。

巨大な爆発が膣内で
連続して起こって
いるような感覚だった。

痛みはなかった。

「こぶし」は、的確に
京子の快感スイッチを
連打していた。

京子は、意識を失うことを
許されず、その巨大な
快感波動を受け続けた。





涙と涎が
止まらなかつた。



おマンコから、
精子のまざった愛液と
小便が噴出した。



ああ、
我慢できない

悶え喜ぶ京子の姿に、
詩織のおマンコは
猛烈に熱くなっていた。

涎を垂らすように、
愛液があふれ出てきた。



ああ、凄い！
凄いです！
奥様、大好き！！



はあ、あ、あ
あ、あ、あ
あ、あ、あ



旦那様、
詩織を犯して
いただけますか？

私と奥様の
おマンコを同時に
犯している感覚を
得られます

この鼻ペニス、
AI内蔵で、
私の快感が
増幅されて
奥様に届きます

異形の玩具を
つけた詩織。
英輔は強い
興味を持った。

既に大量に射精した
英輔だったが、
その性的興奮は
収まらず、

詩織の誘いにより、
さらに巨大に
膨れるほどだった。

ひく
ひく

チャッ

む。

ズッ

詩織は鼻ペニスを、濡れまくるおマンコに這わせた。



鼻ペニスは、ずるりと膣奥まで入り込む。



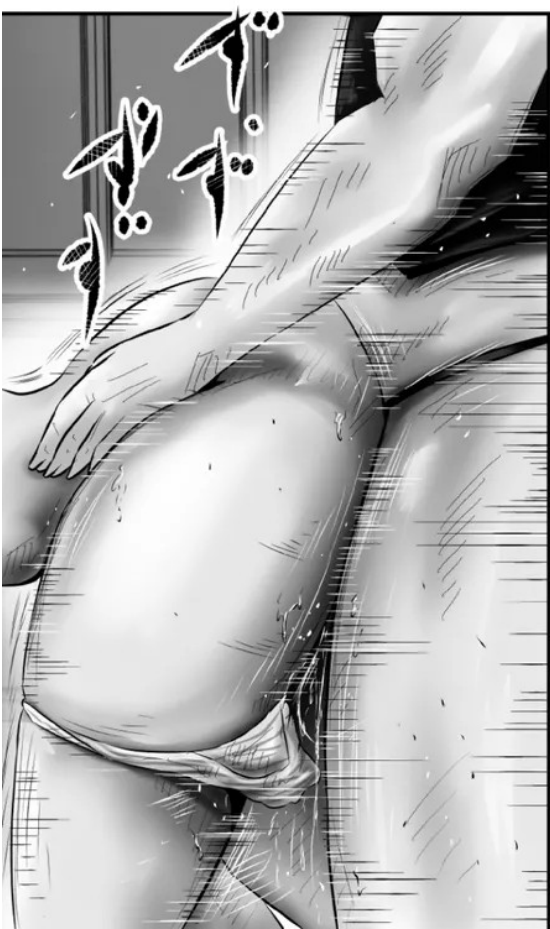
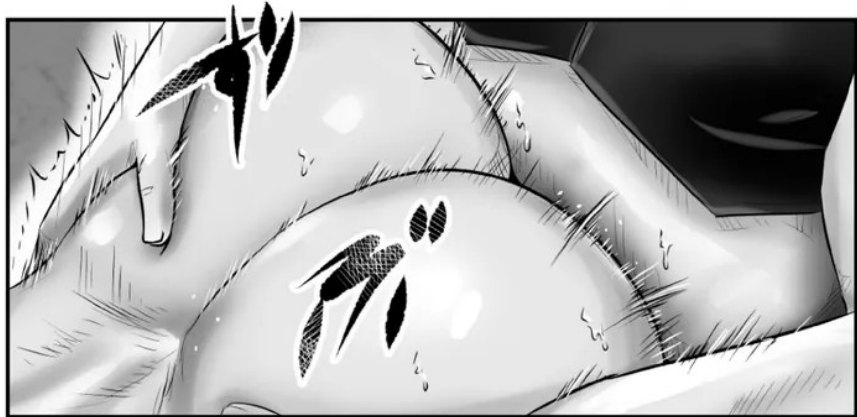
激しく
お願いします、
旦那様

鼻ペニスは、こぶしパイプよりも細いが、

人の温かみのようなものを感じる存在感があった。



衝撃が収まりつつある膣肉が、再び刺激される。



英輔は、巨大に硬直した肉棒を、詩織のおマンコのお奥まで一気に挿入した。

詩織の激しい快感に反応し、鼻ペニスが躍動。京子の快樂神経を強く刺激していた。

英輔は、全力で
肉棒を膣奥に
ねじ込んだ。

膣肉に挟まれ、
激しい快感が
英輔を襲っていた。

京子は、激しく
暴れまわる鼻ペニスに
英輔を感じた。

詩織は、京子のアナルを
愛撫しながら、
快感を味わう。

詩織のおマンコから、
大量の愛液と精子が
噴き出す。

京子は、増幅する
快感に、身心を
震わせた。

はああ
あ

あ
あ

あ
あ

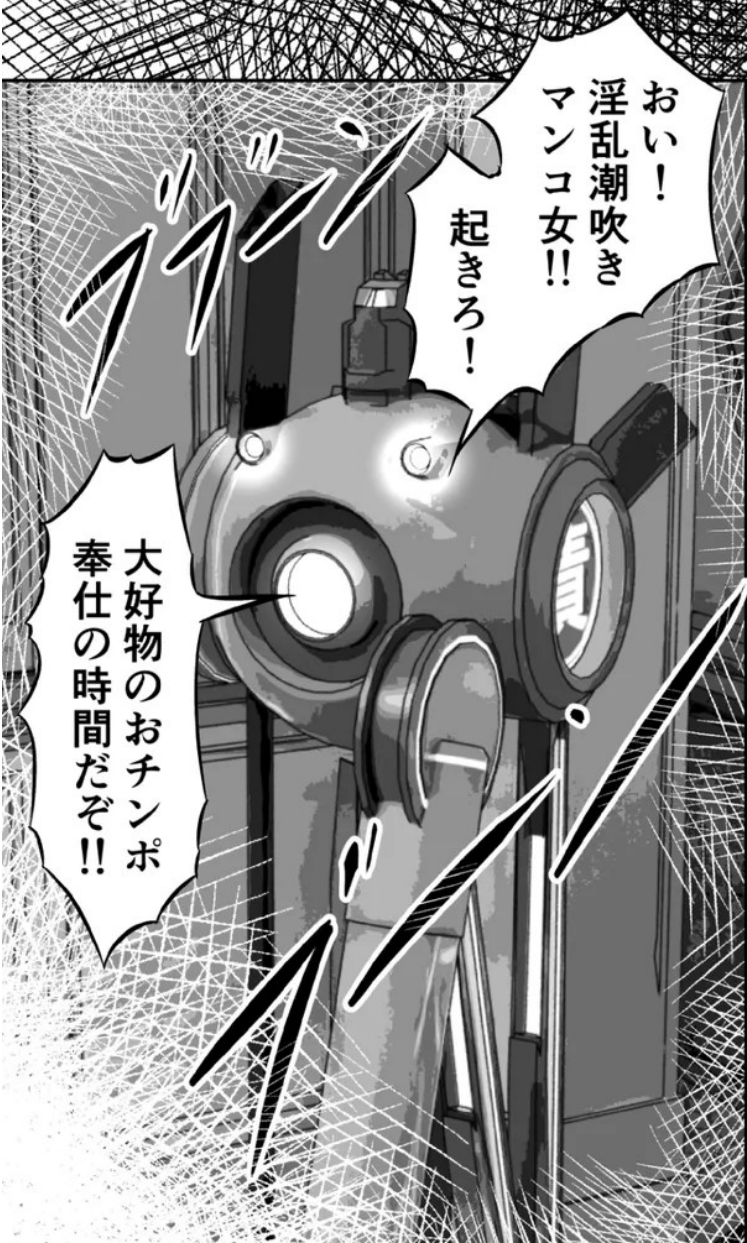


英輔は、詩織を自身のペニスの延長のよう扱った。

巨大なペニスで妻を犯す感覚に、興奮が収まらなかった。



強力な愛撫に、京子のおマンコは痙攣しながら愛液を噴出し続けていた。







お疲れ様
でした

軽食とシャンパンを
用意しました。
よかったです



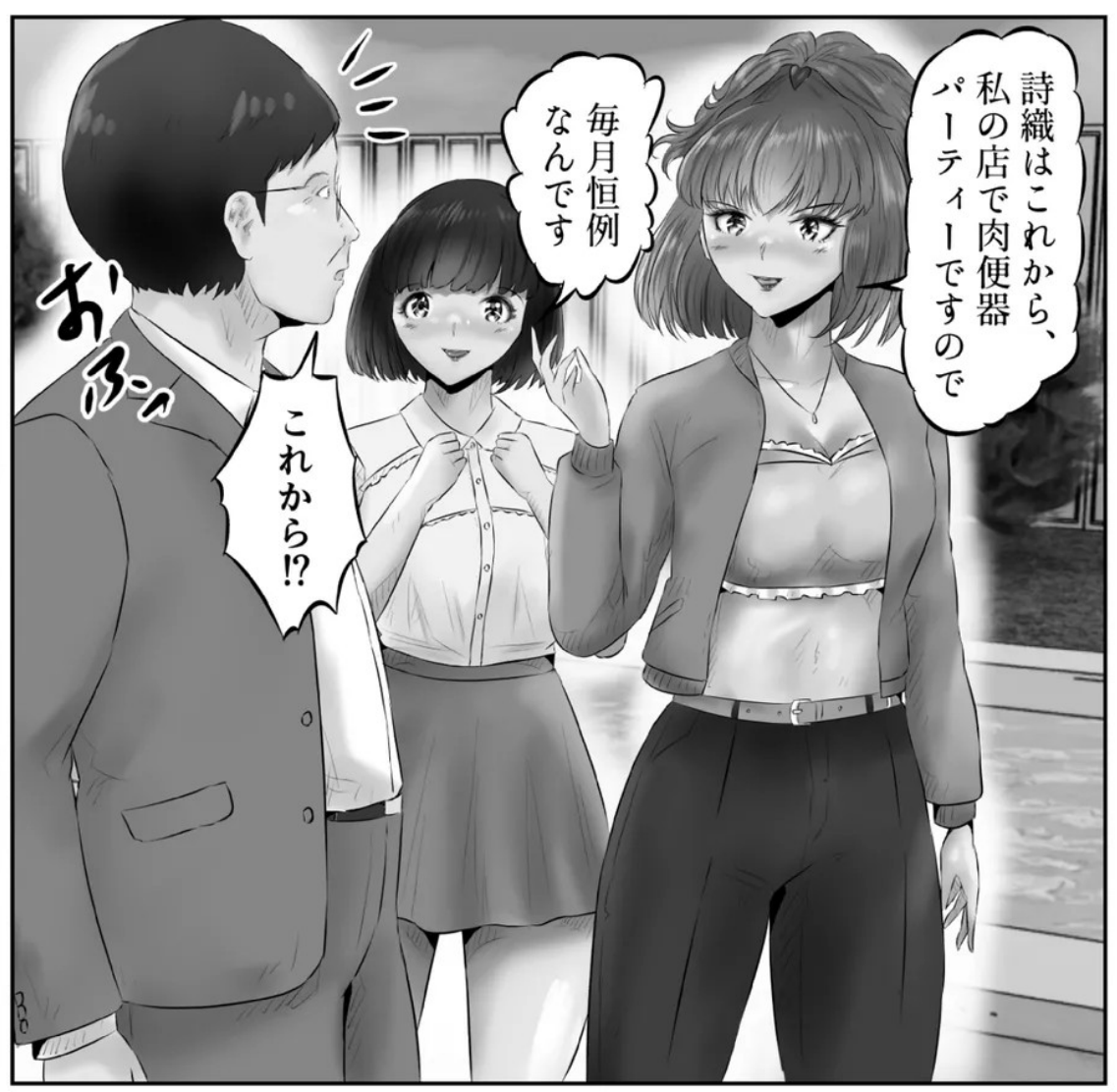
着替えた
英輔と京子を
エロ子が迎えた。



お帰りの際は、
こちらを鳴らして
ください。

まこと君が
家まで
送ります

チン



毎月恒例
なんです

詩織はこれから、
私の店で肉便器
パーティーですので

これから!?

おぶん





むしろ、俺は京子にとられるんじゃないかと心配だったが

あら、



本当は詩織ちゃんに、あなたがとられないか、心配だったの

「え」とね。



彼女には、御主人様がたくさんいるらしいし

はは、心配いらんよ

と。



9



とん

呼ばれるのを待ってるまこと君

つづく



ああ、よろしく

あなた、これからもよろしくね

京子と英輔は、互いに結びつきが深まっていることに、喜び、幸せを感じていた。

不倫人妻調教物語



杉原京子編(18)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

英輔は、エロ子に、ジジーズという高齢のエロプレイチームを紹介される。

激しいプレイによって、京子はM女としての喜びを存分に味わい、

英輔と深くつながる体験をした。

京子とのソフトなエッチに、物足りなさを感じた英輔は、詩織が英輔夫妻とのエロプレイを望んでいるとエロ子から連絡を受ける。

英輔と京子は、エロ子の別荘にて、詩織との3Pを体験する。

京子は詩織とのレズプレイで、激しく感じる。

京子は、もっと調教プレイされたいと英輔に懇願する。

詩織は、京子と英輔を調教部屋に案内し、過激なプレイを展開する。

京子の視点

ああ、何かひんやりした感触が……

あ、うあつ！来た！凄いだきい！何これ!!

はああ、ああ、おマンコが広がってる！こんなに広がったの初めてかも!!

ボーリングの玉、入れられたみたい！

うう、ちよつと痛いけど、気持ちよさもある……

どうだ、気持ちいいだろ！

淫乱スケベ膣穴が拡張しまくりだ!!

これ、まだ振動してないのよね……？

いりますよ、
奥様

あああああつ！
あつ！ 凄！
凄すぎるっ！！
おマンコとれちゃう！
壊れちゃうよ！！

はああああ、
脳が気持ちよさで
満たされてる……

おかしくなっちゃう……
痙攣が止まらない……

おら！
てめーだけ気持ち
よくなってるねーで、
しっかりチンポ
奉仕しろ！

自分の役目が
わかってねーな！！

自分の役目……

ああ、夫を
気持ちよく
しなくちゃ……

唾液たっぷり
の舌で、

おチンチン
愛撫……

そういえば、私、
ずっと自分のこと
しか考えて
なかったかも……

自分が気持ち
良ければ、夫も
喜んでくれると
思っていた……

ああ、でも、
舌で愛撫したら、
どんどん精子が
でてくる！

最大出力まで
いきますよ！

おチンチン愛撫、
夫が喜んでくれてる！

嬉しい！
もっと奉仕したい！！

ああっ！
うああっ！！

これなに!?
凄すぎるよ!!

さっきとは比べ物に
ならない強さ!!

あああ！ イッてる！
ひたすらイキ続ける!!

凄い気持ちよさで
イクのを我慢できない！
強制的にイカされてる！
もう無理だよっ!!

ああ、でも、この快感、
欲しかったものかも……





体中から、色んな液体が出ちゃう!!



あああああっ！
もう何が
どうなってるの!?



はああ、
凄いよ!

ああ、
我慢できない

こんなレベルの
気持ちよさ……
あるんだ……

嬉しい……



ああ、凄い！
凄いです！
奥様、大好き!!



はああ、
ああ……



旦那様、
詩織を犯して
いただけますか？

私と奥様の
おマンコを同時に
犯している感覚を
得られます

この鼻ペニス、
AI内蔵で、
私の快感が
増幅されて
奥様に届きます

ああ、まだ体が
震えてる。
刺激の余韻
だけでも、
イッチやう程……

もっと刺激
されるの？

それで、夫が気持ち
よくなってくれたら、
本当に
嬉しいけど……

ひく
ひく
ひく

ズ
ズ
ズ

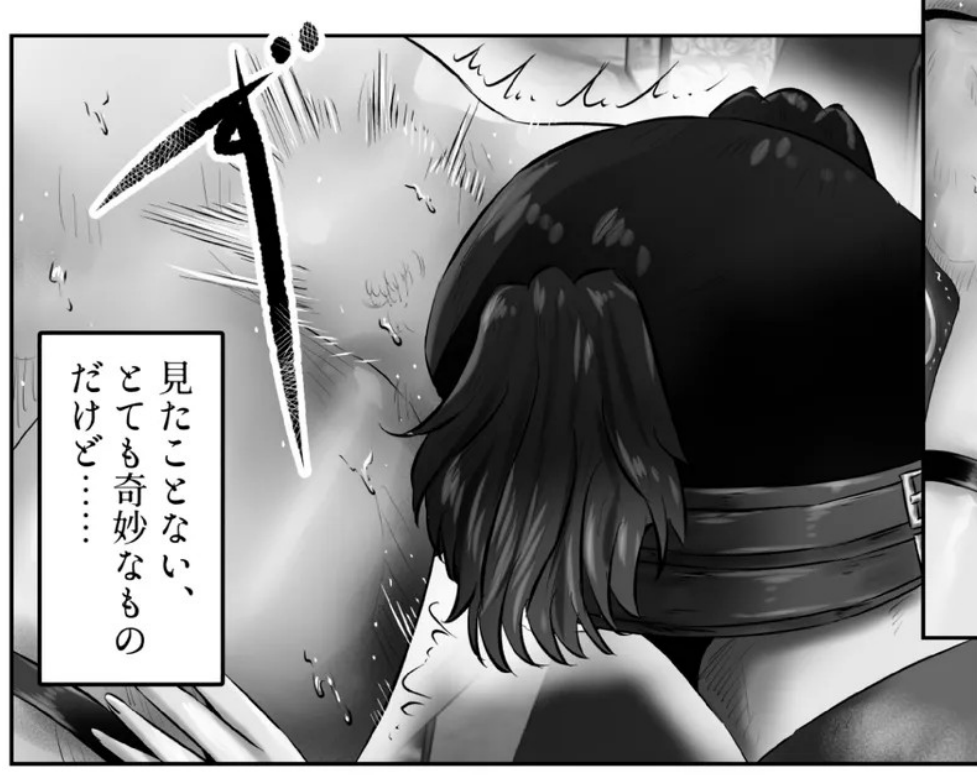
チャ
チャ

う
い
ん
♡

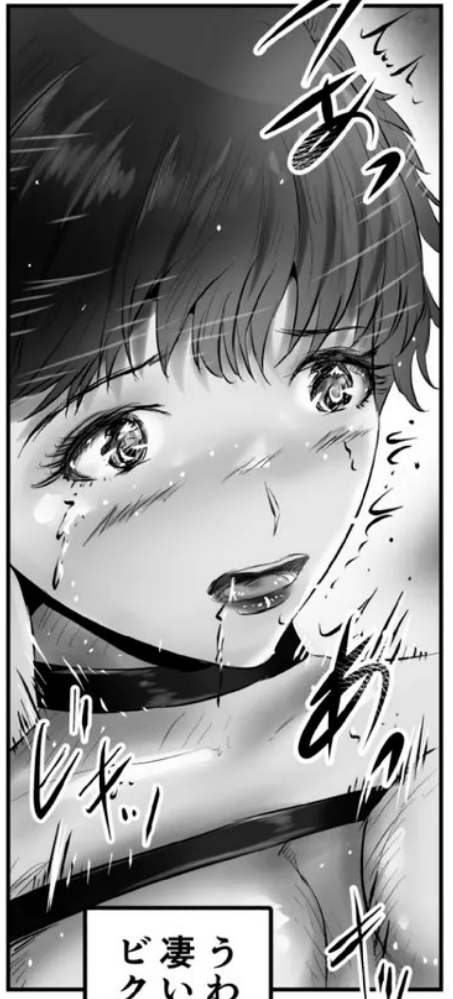
ああ、また何か
挿入される。



見たことない、
とても奇妙なもの
だけど……



アッ

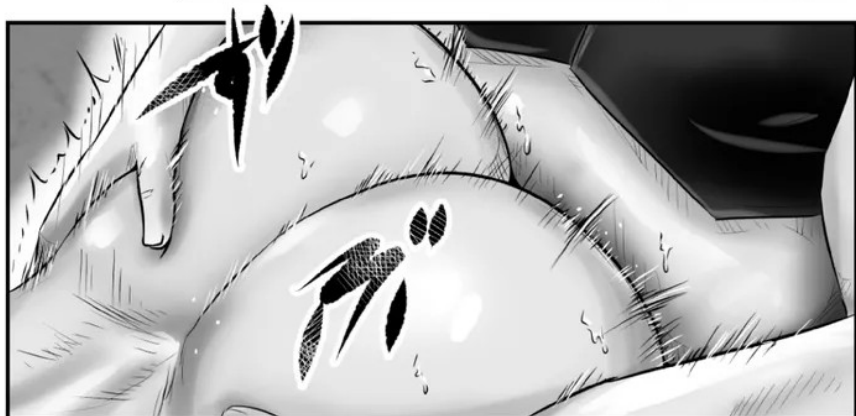


うわっ！ あっ！
凄い刺激！
ビクビクしちゃう！！

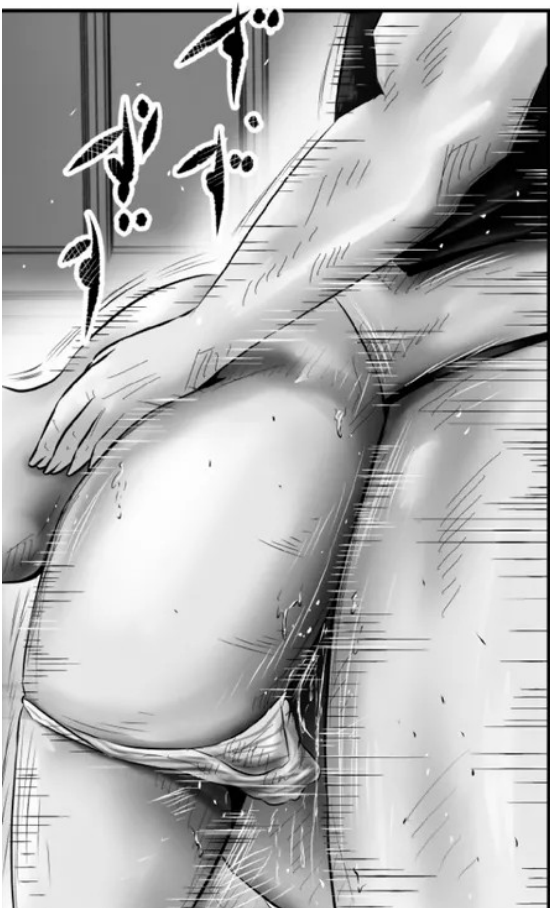
激しく
お願いします、
旦那様



ああ、なんか、
本物のおチンチンの
ような感触がある……



うわっ！ あっ！
ああっ！！
おマンコの中で
ペニス暴露れてる！！



玩具なのに、
本物のおチンチン
みたいな感触！
しかも、詩織ちゃんの
気持ちよさまで
伝わってくる！！



あああ!
全身が性器に
なったみたい!

気持ちよさが
押し寄せてくる!!



おマンコの痙攣が
とまらないようっ!!



京子ちゃんは誘っても来ないわよ

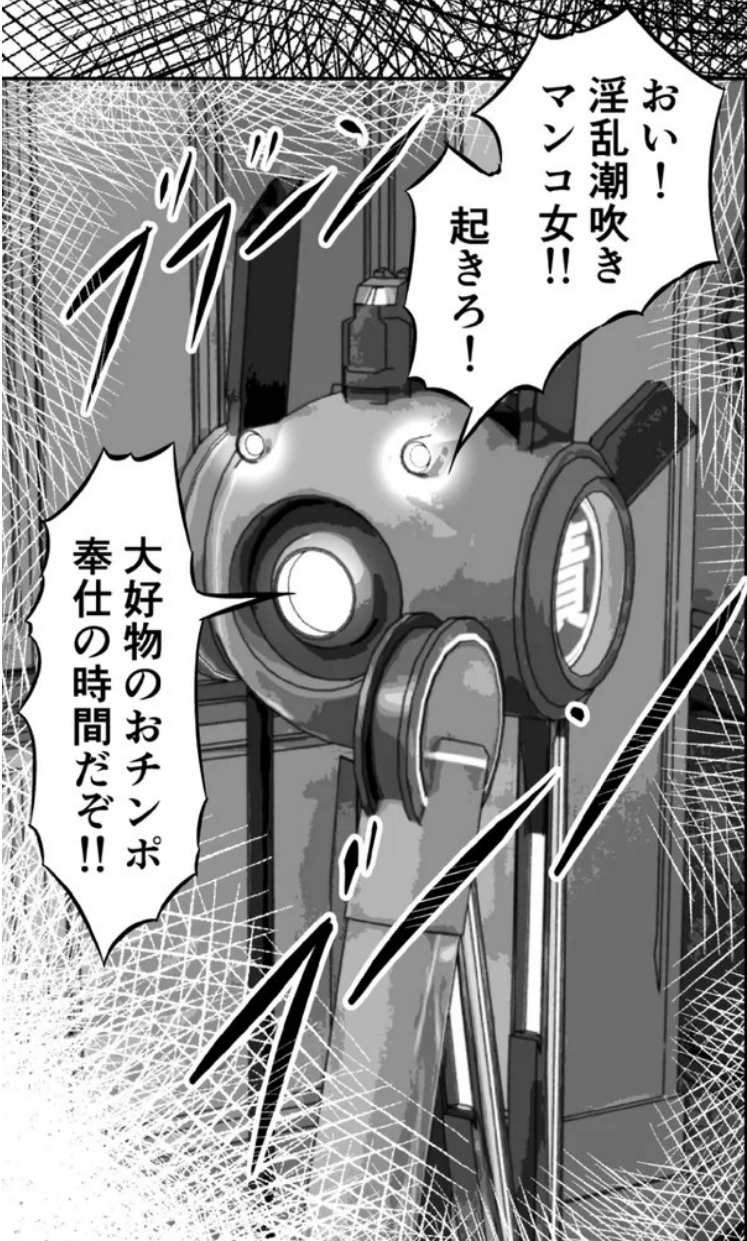
私達と違うの

私も仲良くしたいのに……



京子ちゃんは、大人しくて良い子ね

本当は違うのに……



おい！
淫乱潮吹き
マンコ女！！

起きろ！

大好物のおチンポ
奉仕の時間だぞ！！



なんで、そんなにつまらなそうなの？



冷めた、帰るわ

私、
どうしたら……





お疲れ様
でした

軽食とシャンパンを
用意しました。
よかったです



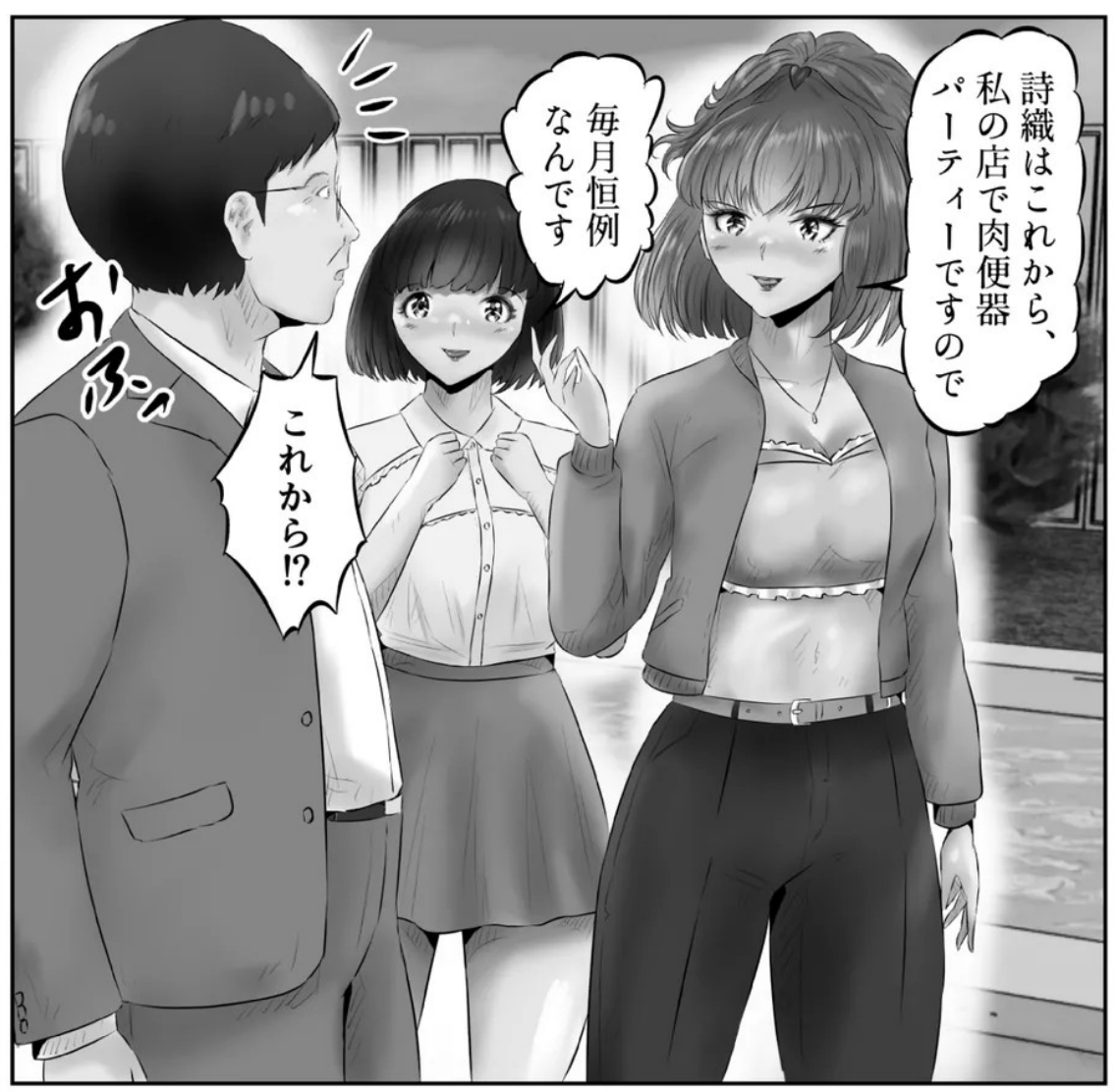
ああ、本当に
凄いプレイだった。
あつと言う間で
夢みたいだけど……



お帰りの際は、
こちらを鳴らして
ください。

まこと君が
家まで
送ります

チン



毎月恒例
なんです

詩織はこれから、
私の店で肉便器
パーティーですので

これから!?

おぶん



さつきね、
怖い夢を見たの

昔の、本当の
自分を出せない時の
思い出が……

本当の自分って？

ん？



えっ……

あの……
変態マンコ女の……



……それ、
隠していた方が
いいだろ？

よ



今日は
楽しかった

はは。

本当に
充実感がある。

夫と一緒に体験
できたのが
凄く嬉しい！



むしろ、俺は京子がとられるんじゃないかと心配だったが

あら、



本当は詩織ちゃんに、あなたがとられないか、心配だったの

「え」とね。



彼女には、御主人様がたくさんいるらしいし

はは、心配いらんよ

と。



とん

呼ばれるのを待ってるまこと君

つづく



ああ、よろしく

あなた、これからもよろしくね

幸せ過ぎて怖いくらい……

英輔さんにも、もつと喜んでもらいたい。

彼の幸せが私の幸せなのだから。